

2016 年(平成 28 年)02 月 17 日

試 験 報 告 書

依 頼 者 株式会社 スリーケー

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検 体 DJ-1

表 題 抗菌力試験

2016 年(平成 28 年)01 月 18 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

抗菌力試験

1 依頼者

株式会社 スリーケー

2 検 体

DJ-1

3 試験概要

JIS L 1902 : 2015「繊維製品の抗菌性試験方法及び抗菌効果」8.4 ハロー法(定性試験方法)を参考にして、試験片の抗菌力試験を行った。

なお、試験は以下に示す2菌株で実施し、平板培地は普通寒天培地をシャーレ(直径約90 mm)に15 mL分注して固化させた後、試験菌液0.1 mLを塗抹した。

Staphylococcus aureus subsp. *aureus* NBRC 12732(黄色ぶどう球菌)

Moraxella osloensis ATCC 19976(モラクセラ)

4 試験結果

結果を表-1に示した。また、培養終了時の混釈平板培地の一例を写真-1及び2に示した。

表-1 試験片の試験菌に対するハロー(増殖阻止帯)形成の有無

試験菌	菌濃度 (/mL)	対 象	ハローの有無*1
黄色ぶどう球菌	6.5×10^6	検 体*2	+(3.0 mm)
		対 照*3	—
モラクセラ	5.5×10^6	検 体*2	+(3.5 mm)
		対 照*3	—

+: ハローを認める

—: ハローを認めず

*1 ()内はハローの幅を示す。

*2 検体(約0.2 g)を試験片とし、平板培地の中央穿孔部に試験片を直接充填したもの

*3 精製水をペーパーディスク(直径10 mm)に0.05 mL含浸させたもの

$$W = \frac{T - D}{2}$$

W: ハローの幅(mm)

T: 試験片の長さ+ハローの幅の合計(mm)

D: 試験片の長さ(mm)

培養終了時の平板培地の一例

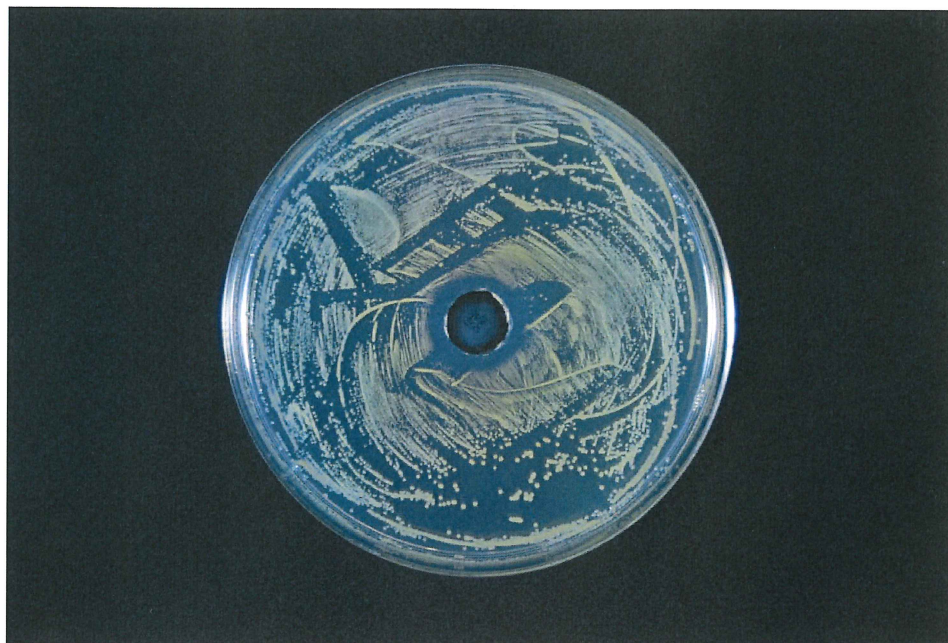


写真-1 黄色ぶどう球菌 検体



写真-2 モラクセラ 検体

以 上